

抗ヘリコバクター・ピロリ抗体検査

【検査項目】

抗ヘリコバクター・ピロリ抗体検査

抗ヘリコバクター・ピロリ抗体検査とは

血液検査によりピロリ菌に対する抗体の有無を調べる検査です。
世界保健機関（WHO）の国際がん研究機関（IARC）」は、2014年9月「胃がんの80%はピロリ菌感染が原因で、除菌によって胃がん発症を30～40%減らせる」と報告しています。

このような方にお勧めします

- 胃潰瘍や十二指腸潰瘍の経験のある方や再発を繰り返す方
- 慢性胃炎（萎縮性胃炎）の方
- 血縁関係者に胃がんの病歴がある方
- ピロリ菌検査を一度も受けたことがない方